

# 12kW ファイバーレーザー切断機設置のお知らせ

神鋼鋼板加工株式会社では、増加する短納期ニーズにお応えするため、最新鋭の小池酸素工業製 12kW ファイバーレーザー切断機(FIBERTEX Zero 12000-DBC、発振器:フジクラ製)を新たに導入いたしました。

## ■ 導入の背景

近年、建築鉄骨・橋梁分野では、即納・短納期への要望が急速に高まっています。

この要望に応えるため、当社は、営業・CAD・製造部門が一体となって業務改革を進める「超短工期特別対応プロジェクト」を立ち上げ、受注から製造・出荷までの各工程を抜本的に見直しています。

その取り組みを支える“ハード面の柱”として、高出力ファイバーレーザーの導入を決定、切断能力・生産性・切断品質の全てにおいて従来比で大きく向上させました。

## ■ 導入したファイバーレーザーの特長

### ① 高出力 12kW による高速・高精度切断

この小池酸素工業製 12kW ファイバーレーザー切断機は、板厚や材質に応じて最適ビームモードに自動調整され、高速切断と高品位な切断面品質を両立します。

### ② 厚物切断領域の拡大

従来の CO<sub>2</sub>レーザー(6kW)に比べ、対応板厚が大幅に拡大。最大 t25mm の厚物切断にも対応可能となり、建築一般材・橋梁材などの複雑形状にも高い加工品質で応えます。

### ③ 厚物材の夜間・休日の無人運転対応

従来プラズマ、ガス切断で行っていた中厚材(最大 t25mm)の夜間・休日の自動運転が可能となり、納期対応力が飛躍的に向上します。

## ■ 今後の展開

新設した 12kW ファイバーレーザーを最大活用し、「短納期」からさらに一歩進んだ「超短工期」体制の実現を目指して参ります。

以上



ファイバーレーザー1号機